

第43回農業機械士全国大会栃木大会開催要領

1 趣 旨

農業機械士会は、生産現場における農業機械の効率的利用、農作業安全の推進に大きな貢献をしてきました。しかし、他産業の死亡事故率が低下しているのに比べ、農作業における死亡事故率は上昇しており、事故防止対策は関係者が一丸となって取り組むべき喫緊の課題となっています。

このような中、地域において農作業安全をリードする農業機械の専門家集団としての農業機械士の役割は益々重要となっています。

このため、全国各地の農業機械士、さらには農業機械化行政等に係る関係者が一堂に会し、農業機械の効率的利用並びに農作業事故防止に関する活動について情報交換・交流・学習を行い、今後の農業機械士会活動に資するため本大会を開催します。

2 主 催

第43回農業機械士全国大会栃木大会実行委員会

（全国農業機械士協議会、栃木県農業機械士会、栃木県、
栃木県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会栃木県本部、
全国共済農業協同組合連合会栃木県本部、栃木県農業共済組合、
栃木県農業機械商業協同組合）

3 後 援

農林水産省

一般社団法人全国農業改良普及支援協会

一般社団法人日本農村医学会

一般社団法人日本農業機械化協会

4 開催期日・開催場所

(1) 期 日

平成30年7月9日（月）～10日（火）

(2) 場 所

【7月9日（月） 1日目】

ホテルニュー塩原

栃木県那須塩原市塩原705番

TEL 0570-021126（代表）

【7月10日（火） 2日目】

那須疏水、那須野が原博物館等、千本松牧場

栃木県那須塩原市

5 日程

【7月9日(月) 1日目】

午前 高齢者所有の農業機械点検に関する説明会、全国農業機械士協議会通常総会
会場：本館（西館）梅又は松
9:30～11:00 高齢者所有の農業機械点検に関する説明会
11:00～12:00 全国農業機械士協議会通常総会

午後 農業機械士全国大会式典

12:00～13:00 式典受付

会場：本館（西館）梅

13:00～14:30 農業機械士全国大会式典

14:30～14:40 休憩

14:40～15:50 基調講演

「農作業事故の原因と安全対策 ～現地調査の結果から～」

講師：宇都宮大学 農学部農業環境工学科 農村計画学研究室
准教授（農学博士）田村 孝浩 氏

15:50～16:00 休憩

16:00～16:30 情報提供 ①

「アシストスーツの現状と今後の方向」（仮題）

講師：農研機構 農業技術革新工学研究センター

安全工学研究領域 原田 泰弘氏、田中 正浩氏

16:30～17:20 情報提供 ②

アシストスーツメーカー 4社予定(各社10分で機能等の説明)

☆大会参加者全員にアンケート調査を実施

☆なるべく多くの人に装着して体感してもらうため午前中から

ロビー又は別室で展示・実装

18:30～ 情報交換会

【7月10日(火) 2日目】 現地視察研修

8:00 集合、出発（バス移動）

9:00～11:20 那須疏水、那須野が原博物館等

11:30～13:00 昼食（千本松牧場）、解散

13:30 JR 那須塩原駅 14:05（JR 新幹線なすの276号東京行）

14:26（JR 新幹線なすの259号郡山行）

6 大会経費(税込)

式典参加費（資料代） 2,000円

情報交換会費 8,000円

宿泊費（朝食付） 7,000円

視察代（2日目バス・昼食付） 3,000円

計 20,000円

※ 昼食代（1日目・総会出席者のみ） 1,620円